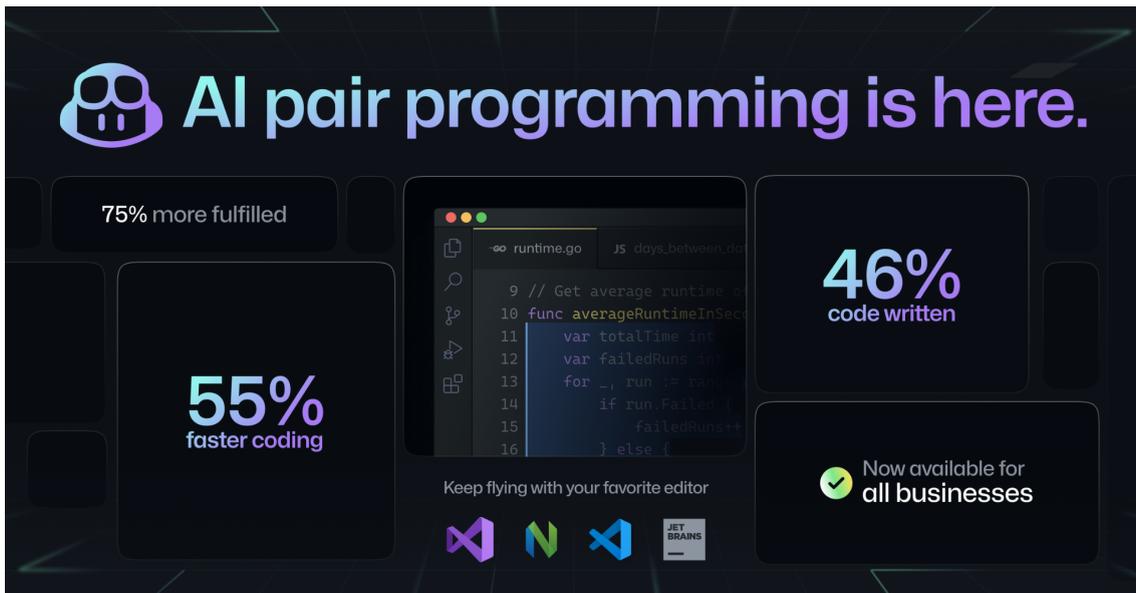


2023年2月15日
ギットハブ・ジャパン合同会社

GitHub、Copilot for Business の一般提供を開始

オープンソースプロジェクトおよびビジネスユースを含む、ソフトウェアの開発プラットフォームを提供するGitHub, Inc. (本社: 米国サンフランシスコ)は、2023年2月14日 (米国時間)にCopilot for Business の一般提供 (GA) をすべての開発者、チーム、組織、企業向けに開始したと発表しました。



[2021年にOpenAIとの提携で初めてプレビューされたGitHub Copilot](#)は、世界初の大規模なAIペアプログラマーです。シンプルな拡張機能としてエディター内に設置されたGitHub Copilotは、開発者のコードからコンテキストを理解し、新しいコード行や関数全体、テスト、複雑なアルゴリズムまで提案します。初回のリリース以来、GitHub Copilotは100万人以上の開発者の生産性を向上させ、[開発者のタスクを最大55%高速化すること](#)に貢献しています。

GitHub Copilotのような生成AI (generative AI) モデルの台頭は、AIの時代が始まったという認識を広めるきっかけとなり、これまでは個人利用にとどまっていた生成AIの利用状況が変わりつつあります。

すでに**400**以上の組織がGitHub Copilotを使用しており、**2月14日 (米国時間)**、[GitHub Copilot for Business](#)は、すべての開発者、チーム、組織、企業に対して、サービス提供を開始しました。また、GitHubはより高度なOpenAIモデルや新機能を導入し、組織にさらに大きな利益をもたらします。

Copilot for Businessの新機能

- より強力なAIモデル: 新たなモデリングアルゴリズムにより、コード提案の品質が向上
- AIベースのセキュリティ脆弱性フィルタリング: ハードコードされた認証情報、SQLインジェクションやパスインジェクションといった問題に焦点を当て、一般的に安全でないとされるコード提案を自動的にブロック
- VPNプロキシのサポート: 自己署名証明書を含むVPNに対応しているため、開発者はどのような作業環境でもGitHub Copilotを使用可能
- 簡単なサインアップ: どのような企業でも[Copilot for Businessのライセンスをオンラインで迅速に購入でき](#)、プログラム開発にGitHubのプラットフォームを使用していない場合でも、簡単にシートを割り当てることが可能

AIプログラミングの未来はここにある

GitHub Copilotは、リアルタイムでコードを提案するエディタ拡張機能に、生成AIの力を組み込んだものです。コードと自然言語のプロンプトと連動し、複数の提案を実施するため、素早く提案を採用または拒否することができます。また、開発者とともに学習し、個々のコーディングスタイルや慣習に適応していきます。GitHub Copilotでは、Visual Studio、Neovim、VS Code、JetBrains IDEなど、開発者が選択したエディタを使用することができます。

開発者がどのようにGitHub Copilotを使用しているか

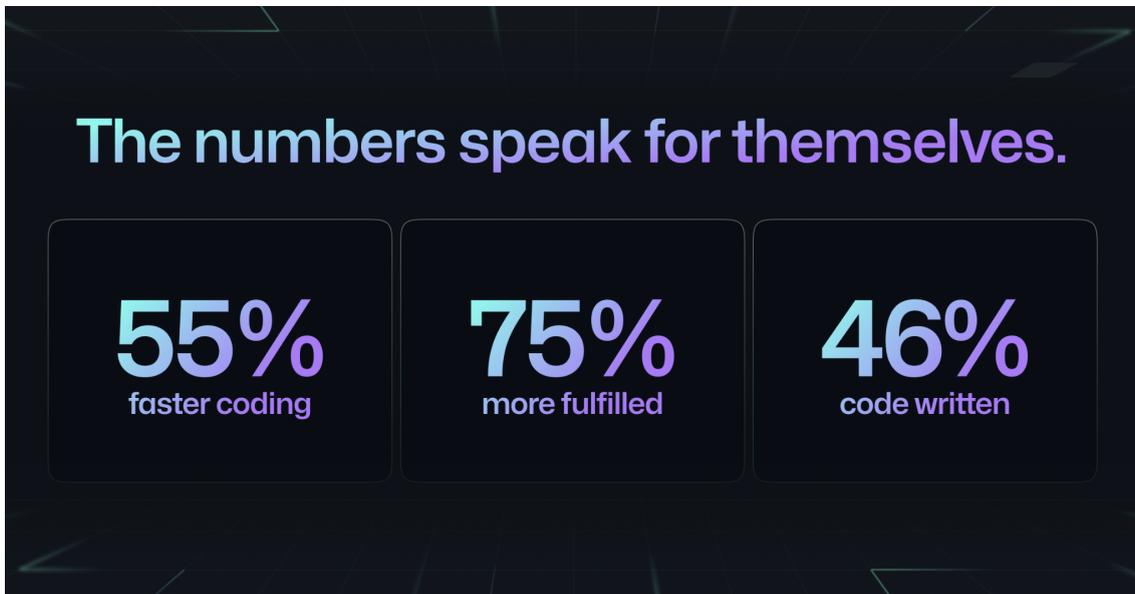
世界中の開発者がGitHub Copilotを使用して、コーディングの高速化、テストの生成、コンテキストの切り替え作業の削減を実現しています。詳しくは下記よりガイドをご確認ください。

<https://github.blog/2022-09-14-8-things-you-didnt-know-you-could-do-with-github-copilot/>

2022年6月、GitHubはGitHub Copilotがすでに開発者のコードの27%を生成していることを発表しました。現在では、すべてのプログラミング言語で平均46%のコードがGitHub Copilotによって書かれ、Javaを使用している開発者の間では61%にのぼり、ますますその傾向が強まっています。

さらに、GitHubの調査によると、GitHub Copilotを使用している開発者の90%が[タスクをより早く完了し](#)、73%が開発中のフロー状態の維持に役立ったと回答、精神的なエネルギーを節約できたことを報告しています。加えて、GitHub Copilotを利用する

開発者の最大75%が、より満足度の高い仕事に集中できていると感じていることも明らかになっています。



調査の主要な結果:

GitHub Copilotは、開発者のコーディング速度を向上させ、仕事への充実感を高め、全コードの最大46%を生成

こうした成功にまつわる割合は、開発者にとっても、企業にとっても大きな可能性を秘めています。

企業にとって、開発者がバグをより早く修正することは、製品やサプライチェーンの安全性をより高めることにつながります。開発者が手作業で何度もコードの定型文を書くことが少なくなれば、チームの生産性と集中力が向上します。開発者が新たな技術を学習して取り入れることができれば、顧客により良いソリューションを提供することが可能となります。

最終的に、[Copilot for Business](#)は、開発者が今日の問題に時間をとられることなく、明日のために開発を進める能力を提供します。

開発者体験の全体にAIを組み入れる

ソフトウェア開発はかつてないほど複雑になっており、開発者は新たなソリューションを必要としています。AIは、この一世代で最も重要な技術的変革をもたらそうとしています。AIを活用し、開発力を強化できる組織は、未来を勝ち取ることができます。この度のサービス提供は、AIを活用した統合型GitHubを構築するという私たちのビジョンのほんの始まりに過ぎません。

今後数年間で、コーディングからプルリクエスト、コードのデプロイまで、[開発者体験のあらゆる側面にAIを統合し](#)、すべての組織がこれまで以上に開発者の成功に依存する世界で、開発者が最高のものを作り上げられるように支援します。GitHub [Copilot for Business](#)は、この未来への最初の一歩であり、目指す未来とは、すべての開発者の限界を押し広げるものなのです。

GitHub Blog

英語:

<https://github.blog/2023-02-14-github-copilot-for-business-is-now-available/>

GitHubに関する情報は、こちらからもご覧いただけます。

Blog: (英語) <https://github.blog> (日本語) <https://github.blog/jp>

Twitter: (英語) @github(<https://twitter.com/github>)

(日本語) @GitHubJapan(<https://twitter.com/githubjapan>)

【GitHub について】<https://github.co.jp>

GitHubは「開発者ファースト」の思想のもと、開発者のコラボレーションおよび困難な問題解決、世界にとって重要なテクノロジーの創出を促進させるための開発環境を提供しています。また、ソフトウェアを起点とする新たな未来を創造し、世界に変化をもたらすため、個人または企業規模に関わらず、最適なコラボレーションができるコミュニティの拡大を支援しています。

安全なソフトウェア開発には、日常のワークフローの中でできる限り早いタイミングで脆弱性を発見し、対処できる仕組みづくりが重要です。GitHubは、企業とオープンソースのメンテナーが、ソフトウェア開発のライフサイクル全体を通じて、安全にコーディングできるようにするツールとプロセスを構築しています。

GitHubは、開発者がコードを開発、共有、そしてリリースする場です。学生や趣味で開発を行う人、コンサルタント、エンタープライズの開発者、経営者など、初心者から高い専門性をもつ世界8,300万人以上の方々および400万以上のOrganizationに利用されています。GitHubは単なるソースコードを共有する場ではありません。GitHubはオープンソースコラボレーションの源としてさまざまなソリューションを提供します。

【製品／サービスに関するお問い合わせ先】

ギットハブ・ジャパン営業およびサポート窓口

Email: jp-sales@github.com